

CCCMKとパナソニックが業務提携し、 光ID技術「LinkRay™」を活用した、電子スタンプサービスを共同開発。

～ウォレットレス社会の新たな小売流通店向けソリューションとして11月5日より、
ポイントカードまとめアプリ「スマホサイフ」で提供開始～

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社のグループでマーケティングプラットフォーム事業を手掛けるCCCマーケティング株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：北村和彦、以下「CCCMK」）と、パナソニック株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：津賀一宏、以下「パナソニック」）は、LED光源から送信されるID信号をスマートフォンで受信して情報を素早く入手できる、パナソニックの光ID技術「LinkRay™」を活用した電子スタンプサービス『光スタンプ※』を共同開発し、2018年11月5日より、CCCMKが提供するポイントカードまとめアプリ「スマホサイフ」で提供開始することをお知らせいたします。

経済産業省によると、2015年時点で日本のキャッシュレス決済比率は18%と、韓国89%、中国60%、インド38%に比べて低く、政府は2025年にキャッシュレス決済比率40%を目指し、スマートフォンを使った決済基盤を提供する事業者に補助金を供与し、小売店には決済額に応じて一定期間の税制措置を検討するなど、キャッシュレス化推進に向けた支援に乗り出す方針です。

キャッシュレス化に伴うスマートフォンによる決済や、お財布自体も持たない生活（＝ウォレットレス化）など、環境やライフスタイルの変化を視野に、両社のアセットを掛け合わせることで、新たな顧客価値提供および、小売流通店舗の運営効率化に向けたソリューションを提供したいと考え、電子スタンプサービス『光スタンプ』を共同開発いたしました。

『光スタンプ』は、導入店舗に設置された「LinkRay™」対応卓上発信機に「スマホサイフ」アプリからカメラを起動し、かざすだけで、商品購入時にスタンプが押印され、スタンプ数に応じてクーポンやお得な情報をご利用いただける電子スタンプサービスです。

小売流通店にとっては、「LinkRay™」対応卓上発信機を準備するだけでサービス導入でき、来店客数やスタンプ発行状況などのログデータを可視化することで、CRM活動にお役立ていただけます。

CCCMKが提供しているポイントカードまとめアプリ「スマホサイフ」と、パナソニックの光ID技術「LinkRay™」を生かして共同開発した『光スタンプ』の開始により、「スマホサイフ」導入店舗の課題解決やお客さまの満足度向上に貢献し、本格的なウォレットレス社会到来に向けて、先進技術を生かしたソリューションを提供していきます。

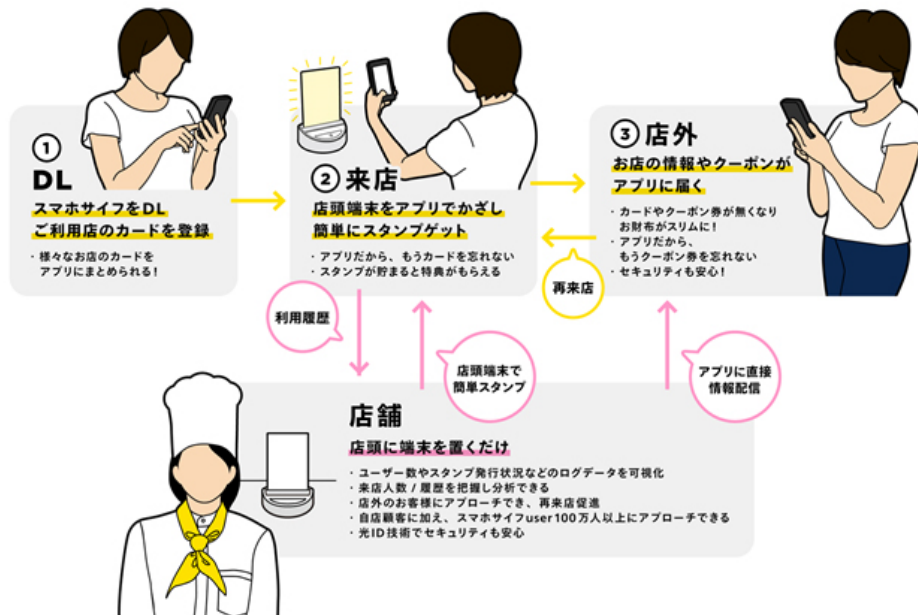
【お問い合わせ】

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 広報部
TEL:06-6910-1237

CCCマーケティング株式会社 広報担当
TEL:03-6800-4464

【サービスご利用イメージ】

スマホサイフ × LinkRay 小売流通店向けソリューション「光スタンプ」



「光スタンプ」の使い方



【「LinkRay™」対応卓上発信機】



■「スマホサイフ」について

"スマホひとつでポイントから決済まで利用できること"をコンセプトとした無料アプリ。ファミリーマート、ウエルシア、TSUTAYA、マツモトキヨシ、モスバーガーなど、全国でご利用可能。財布の中にあるさまざまなポイントカードや電子マネーをまとめて管理でき、マクドナルドやガストなど、対象店舗のクーポンやお得な情報を利用者に届けます。また、アプリ内のバーコードやQRコード、スタンプカード画面を店舗で提示することで、カードレスで便利なお買い物を楽しむことができます。

・ホームページ:<https://www.smasai.jp/>

・ダウンロードURL:

<App Store> <https://itunes.apple.com/jp/app/sumahosaifu/id1062197653?l=ja&ls=1&mt=8>

<Google Play> <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.smasai.android>

■「LinkRay™」について

光ID技術「LinkRay™」は、LED光源から送信されるID信号をスマートフォンで受信して情報を素早く入手できるものです。街の中で使われている明かりや光（デジタルサイネージ、看板、「光ID」送信機能付きのLED照明）等から発信された光信号（ID）をスマートフォンのカメラで読み取る（専用アプリで撮影）だけで、さまざまな情報を入手することができます。

アプリを起動してカメラをかざすだけですぐにIDを読み取れる高速性、高カバレッジな対応端末、IDのコピーを防ぐためのセキュリティが特徴です。

なお、光ID技術「LinkRay™」は、パナソニックがビジネスの現場で長年培ってきた先進コア技術とB2Bシステム提供ノウハウを活用したIoTサービス「μSockets（ミューソケッツ）」の一つとして提供いたします。

・ホームページ:<https://panasonic.biz/cns/LinkRay/>

※本ニュースリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

※『光スタンプ』は、商標登録出願中です。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。